

テーマ	自治体農政標準システムの開発
-----	----------------

1. 解決したい課題の内容について

現在自治体においては様々な部門で国の開発する標準システム化が進んでいる。しかし、農政分野においてこの取り組みは立ち遅れている。農地を対象とした補助事業や耕作権の委譲に関する局所的な分野については一部システム化されてはいるものの、相互の互換性はなく、その他の補助金交付事務等は Excel 等を活用し行っている。また、地図情報システムについても市の運用する GIS や国の eMAFF 地図等存在するが、どれも包括的な運用とは程遠い現状であるため、農政分野の「ベースレジストリ」推進を大きく妨げる原因となっている。

2. 実現したい目標について

農業分野における標準システムの開発

3. 必要とする技術について

農業分野にある各種データベースの統合と事務のシステム化及び地図情報システム、他分野(住基データ・課税データ等)との連携

4. 想定する実証実験(内容・希望時期等)について

- ① 農政分野にあるデータベースの特性を整理
- ② データの統合作業を進める
- ③ 自治体の持つ他のデータベースとの連携
- ④ 同機方法の確認等
- ⑤ これらを格納できるシステムの開発
- ⑥ eMAFF 地図への接続

5. 協力者、実証実験の場所等について

宇佐市農政課 宇佐市農業委員会 宇佐市農業再生協議会

6. 課題に関連する事業のホームページ URL

なし